

# 日本バイオマテリアル学会 バイオマテリアル科学奨励賞 応募要領

日本バイオマテリアル学会は、バイオマテリアル科学と技術の発展を目的として、バイオマテリアルに関する優れた研究論文を発表している若手研究者に、バイオマテリアル科学奨励賞（以下科学奨励賞）を授与します。本賞の受賞者には、今後の永きにわたり、バイオマテリアル学会での精力的な活動を主として、バイオマテリアルの科学と技術の発展に向けた貢献が強く期待されます。

科学奨励賞に応募しようとする者は、下記の書類（1.においては、申請者の署名は自署、捺印したものをスキャンするなどして電子ファイル化、各1部）を締め切り期日までに事務局に提出して下さい。用紙は5.を除いてすべてA4版横書きとします。なお、本賞の応募申請には、バイオマテリアル科学奨励賞規定に基づく年齢制限がありますので、ご注意ください。

## 記

1. 日本バイオマテリアル学会 科学奨励賞応募申請書（様式1）（様式2）  
申請者：本学会会員に限る。
2. 申請者経歴書（様式3）
3. 業績の内容 A4版横書き5000字程度  
同内容は選考資料に使用しますので、正確を期するために候補者自身で作成して下さい。  
選考委員会において業績内容説明を申請者自身にお願いします。
4. 研究業績リスト（特許リストも含む）  
原著論文、総説、著書の別に、著者名（責任著者名には\*をつける）、題目、雑誌（書籍）名、発行巻・頁・年の順に記載して下さい。特許リストもこれに準じて記載して下さい。また、日本バイオマテリアル学会が主催する学会大会等での発表履歴について、関連の深いものを5件まで記載して下さい（共同研究者発表分も含む、発表者名に下線）。
5. 代表的な研究論文の別刷および特許掲載広報もしくは公開公報の写し（5件以内、各1部）  
（註；提出頂いた資料は返却いたしません。）

## 応募書類作成に関する留意点

業績内容については、その研究の目的、学術的あるいは社会的意義、独創性、国際的な評価などについて明確に記述することが期待されます。特に科学奨励賞においては、当該研究において申請者が果たした役割を明確にするとともに、将来への発展性や今後の抱負についても言及することが求められます。

## 選考委員会での説明に関する留意点

選考委員会において、業績内容について10分程度で説明していただきます（質疑応答8分程度）。その際、研究の目的、学術的あるいは社会的意義、独創性、国際的な評価などについて分野外の委員にもわかるよう明瞭に説明することが期待されます。バイオマテリアル科学が有する学際性や領域横断性に鑑みて、選考委員会では下記のいずれかの観点に立脚して選考されますので、それを意識した説明が求められます。

- 1：バイオマテリアル科学における学理としての意義
- 2：他の学問領域や研究分野への波及効果や発展可能性
- 3：臨床応用や産業化など実学としての価値

特に科学奨励賞では、研究の中で申請者が果たした役割や研究に対する姿勢、今後の抱負に着目して選考されますので、それがわかるように説明してください。

応募申請書の提出先：電子メールで下記の学会事務局あて2025年4月末日迄にご提出下さい(必着)。

日本バイオマテリアル学会事務局  
[gakkai1@kokuhoken.or.jp](mailto:gakkai1@kokuhoken.or.jp)

〒170-0003  
東京都豊島区駒込1-43-9  
(一財)口腔保健協会内  
TEL：03-3947-8891  
FAX：03-3947-8341

以上